

平成28年（2016年）熊本県熊本地方を震源とする地震
非常災害対策本部会議（第3回）

議 事 次 第

日時：平成28年4月15日（金）16:00～
場所：官邸4階大会議室

1. 安倍内閣総理大臣 挨拶
2. 被害状況及び各省庁の対応状況について
3. その他

【これは速報であり、数値等は今後も変わることがある】

熊本県熊本地方を震源とする地震について

平成28年4月15日(14:30)現在
非常災害対策本部

1. 地震の概要(気象庁)

- (1) 発生日時 平成28年4月14日 21:26
- (2) 震源及び規模(暫定値)
熊本県熊本地方(北緯32度44.5分、東経130度48.5分)、
深さ11km、マグニチュード6.5
- (3) 各地の震度(震度5強以上)
 - ・震度7 熊本県熊本(益城町宮園)
 - ・震度6弱 熊本東区佐土原、熊本西区春日、熊本南區城南町、熊本南區富合町、玉名市天水町、宇城市松橋町、宇城市不知火町、宇城市小川町、宇城市豊野町、西原村小森
 - ・震度5強 玉名市横島町、熊本中央区大江、熊本北区植木町、菊池市旭志、宇土市浦田町、合志市竹迫、熊本美里町永富、熊本美里町馬場、大津町大津、菊陽町久保田、御船町御船、山都町下馬尾、氷川町島地
- (4) 余震(震度5弱以上)
 - 【14日】
 - ・22:07 震度6弱 熊本県熊本
 - ・22:38 震度5弱 熊本県熊本
 - 【15日】
 - ・00:03 震度6強 熊本県熊本
 - ・01:53 震度5弱 熊本県熊本
- (5) 津波 この地震による津波の心配なし
- (6) 名称 気象庁はこの地震を「平成28年(2016年)熊本地震」と命名

2. 政府の主な対応

【4月14日】

- ・21:31 官邸対策室設置、緊急参集チーム招集
- ・21:36 総理指示

- 1. 早急に被害状況を把握すること。
- 2. 地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、災害応急対策に全力で取り組むこと。
- 3. 国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと。

- ・21:55 緊急参集チーム協議
- ・22:10 非常災害対策本部設置
- ・22:13 官房長官会見
- ・23:21 第1回非常災害対策本部会議

- ・ 23 : 25 内閣府情報先遣チーム出発（8号館）
- ・ 23 : 37 気象庁記者会見
- ・ 23 : 55 官房長官会見

【4月15日】

- ・ 05 : 59 緊参協議開始
- ・ 07 : 40 官房長官会見
- ・ 08 : 08 第2回非常災害対策本部会議
- ・ 10 : 06 官房長官会見
- ・ 10 : 40 非常災害現地対策本部設置
- ・ 16 : 00 第3回非常災害対策本部会議予定

【4月16日】

- ・ 時刻未定 総理、国交大臣現地視察予定
- ・ 午後（調整中） 第4回非常災害対策本部会議予定

3. 被害状況（未確認情報を含む）

(1) 人的被害（警察庁：15日11：25）

県名	死者 (名)	行方不明 (名)	負傷者 (名)	負傷者の内訳 (名)
佐賀県			5	重傷1、軽傷4
熊本県	9		多数	集計不可
宮崎県			1	軽傷1
合計	9		多数	集計不可

【主な人的被害】

●死者（9名）

・熊本県（9名）

- ・ 益城町広崎の61歳男性が倒壊家屋の下敷きとなり、搬送先の病院で死亡確認
- ・ 益城町惣領の84歳男性が倒壊家屋の下敷きとなり、搬送先の病院で死亡確認
- ・ 益城町惣領の29歳男性が倒壊家屋の下敷きとなり、現場で死亡確認
- ・ 益城町安永の54歳女性が倒壊家屋の下敷きとなり、搬送先の病院で死亡確認
- ・ 益城町木山の94歳女性及び年齢不詳の男性が倒壊家屋の下敷きとなり、現場で死亡確認
- ・ 益城町馬水の55歳女性が生き埋めとなり、現場で死亡確認
- ・ 熊本市東区の68歳女性が家屋内で転倒し、搬送先の病院で死亡確認
- ・ 益城町寺迫の89歳女性が倒壊家屋の下敷きとなり、搬送先の熊本東警察署で死亡確認

●負傷者

・熊本県

- ・ 多数で集計不可

・佐賀県

- ・ 重症（84歳男性、自宅内で転倒し足を骨折）

● 110番通報件数

・熊本県

・ 965件 (15日 12:00 現在)

(2) 建築物被害

・ 人命救助を優先して活動。

・ 建物被害については、益城町において多数、熊本市において3件把握。

・ 火災 (消防 05:30)

・ 上益城消防組合消防本部

2件 (鎮火済み)

・ 熊本市消防局

2件 (鎮火済み)

(3) 原子力発電所関係 (原子力規制庁: 15日 13:12 現在)

● 原子力発電所

発電所名 (電力会社)	立地市町村	状況	立地市町村震度 (立地道府県震度)
玄海 (九州)	佐賀県玄海町	異常なし	2
川内 (九州)	鹿児島県薩摩川内市	異常なし	4
伊方 (四国)	愛媛県伊方町	情報収集対象外	3

(4) 交通関係

● 道路の通行止め (国土交通省: 15日 14:00 現在)

・ 高速道路: 2区間

九州自動車道 (植木IC~松橋(まつばせ)IC) 通行止め

九州中央自動車道 (嘉島(かしま)JCT~小池高山IC) 通行止め

● 鉄道の運転休止 (国土交通省: 15日 14:00 現在)

新幹線: ・九州新幹線 運転休止 (全線)

熊本駅~熊本車両基地間 (本線上) 回送列車1本 (6両編成) 全軸脱線

駅間停車 3列車 (乗客58人、30人救済済み、約250人救済済み)

・山陽新幹線 運転再開 (小倉~博多間) (21:42 現在)

在来線: 3事業者6路線運転休止中

● 空港の被害状況 (15日 10:00 現在)

福岡空港、熊本空港、北九州空港、佐賀空港、天草空港にて通常運用開始

(5) ライフライン等の状況

● 経済産業省 (15日 14:00)

・ 電力: 九州電力 停電戸数 約11,700戸 (15日 14:00 時点)

電源開発 被害情報なし

・ ガス: 西部 (さいぶ) ガス (15日 14:00 時点)

熊本市 (中央区・西区・北区) を中心に、1,123戸の供給停止

・ 高圧ガス・コンビナート: 現時点で被害情報なし

・ 鉱山・火薬類: 菱刈鉱山 (鹿児島県) で振動を検知し、通気ファンが停止したため作

業員全員が坑外非難

●総務省 (15日 12:00)

・通信の状況

固定電話：被害なし

携帯電話等

NTTドコモ：3局停波（おおむね周辺局でカバー）

KDDI：3局停波（隣接局でカバー）

ソフトバンク：携帯電話28局停波、PHS16局停波

UQコミュニケーションズ：4局停波

ワイヤレスシティプランニング：20局停波

●厚生労働省 (15日 11:00)

・水道

	最大断水戸数	現在断水戸数
熊本県	25,518	24,743
大分県	163	163
合計	25,681	24,906

(6) 避難状況 (消防庁・警察庁)

・避難者の数：19市町村（399箇所）1万5,176人（15日 11:00 現在）

(消防)

・益城町の屋外避難者は解消済み。

(警察)

・転院を要する患者の搬送

益城病院（患者190人・警察による搬送開始）、希望の丘病院（患者80人・転院完了）、益城中央病院（患者数確認中・自衛隊による搬送開始）、東熊本病院（患者45人・病院により搬送中）

4. 救助活動等の状況

【部隊の活動状況】

	規模
警察庁 (13:54)	<ul style="list-style-type: none"> ・人員：警察災害派遣隊等計 1220 人（警視庁、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県）熊本県 830 人 ・航空機：16 機（警視庁、大阪府、島根県、岡山県、広島県、山口県、高知県、福岡県、長崎県、熊本県、鹿児島県）
消防庁 (11:30)	<ul style="list-style-type: none"> ・緊急消防援助隊：161 隊 594 名（岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、高知県） ※福岡市、高知県のヘリが情報収集中 ・地元消防機関：228 隊 782 名、消防団員 1600 名以上 ・県内応援の活動状況：26 隊 92 名
防衛省 (14:00)	<ul style="list-style-type: none"> ・人員：2100 名（第 5 地对艦ミサイル連隊、西部方面航空隊、健軍駐屯地業務隊、第 4 特科連隊、第 4 3 普通科連隊、第 8 戦車大隊、第 8 施設大隊、西部方面衛生隊、第 8 後方支援連隊、第 4 2 普通科連隊、第 8 特科連隊、第 8 化学防護隊、第 8 飛行隊、第 8 偵察隊、中部方面航空隊） ・航空機：5 機 ・艦艇：6 隻（待機中）
厚労省 (11:00)	DMAT 5 3 隊活動中、2 2 隊が移動中（計 7 5 隊）
海保庁 (14:00)	船艇：82 隻、航空機：21 機、特殊救難隊：12 名、機動救難士：8 名
国土交通省 (10:00)	TEC-FORCE：九州、近畿、中国、四国の各地方整備局から 5 5 名派遣（照明車 1 8 台、衛星通信車 3 台、情報収集車 1 台、待機支援車 1 台、対策本部車 2 台、Ku-SAT 4 台）

・07:00から警察（119名）、自衛隊、消防との3者合同でローラー捜索を実施。おおむね3分の2程度を一旦カバー。午後も益城町、宇城市で実施予定。

新たな死傷者・負傷者は見つかっていない。

【物資・生活支援】

（防衛省）

・実際の配布・設置数（15日09:00現在）

- ・毛布 約800枚 → 益城町役場及び桜木小学校
- ・仮設トイレ 240個 → 益城町役場及び桜木小学校
- ・テント 40張 → 益城町役場及び桜木小学校

・輸送数

- ・毛布 計3300枚

- ・仮設トイレ 240個
- ・テント 40張

(消防庁)

熊本県が自衛隊と連携して一部地域で配布を行っている。

今後はトラック協会とも連携し配布する計画

- ・水 約5600人分
- ・食料 約6600人分 *益城町については、物資の不足なし。毛布等配布済み。

【広域応援等】

(1) 災害派遣 (防衛省)

- ・22:40 熊本県知事から災害派遣要請。
- ・西部方面隊全員 (2万人) に非常呼集中

(2) 警察災害派遣隊 (警察庁)

- ・ヘリ運用状況 (出動5機、待機4機)
- ・発災後、10都府県のべ16機の航空機を運用
- ・現時点4機を交互に運用、被災状況確認中
- ・18都府県の警察災害派遣隊に出動命令

(3) 緊急消防援助隊 (消防庁)

- ・161隊594名が活動中

(4) 災害拠点病院における患者受入状況 (内防・消防庁 13:00 現在)

病院名	受入合計	死亡	重症	中等症	軽傷
熊本市民病院	261人	1人	14人	36人	210人
熊本赤十字病院	234人	2人	15人	30人	187人
熊本医療センター	97人				
済生会熊本病院	86人	1人	10人	5人	70人
熊本大学付属病院	9人		2人		7人
宇城総合病院	24人			5人	19人
公立玉名中央病院	2人				2人
山鹿市民医療センター	2人			1人	1人
川口病院	5人				5人
阿蘇医療センター	1人				1人
熊本労災病院	6人				6人
くわみず病院	17人	1人	1人		15人
熊本中央病院	35人		10人	4人	21人
熊本地域医療センター	103人			3人	100人
熊本整形外科病院	4人			4人	
合計	886人	5人	52人	88人	644人

(5) その他

- ・避難所開設状況：4カ所

5. 各省庁の対応

- 警察庁（警察災害派遣隊以外）
 - ・警察庁災害警備本部設置（21:31）
 - ・警察庁非常災害警備本部設置（22:10）
- 消防庁（緊急消防援助隊以外）
 - ・消防庁対策本部設置（第3次応急体制）（14日 21:26）
- 防衛省（部隊活動以外）
 - ・防衛省災害対策室設置（14日 21:31）
- 海上保安庁（15日 14:00 現在）
 - ・日本航行警報発出（14日 21:37）
 - ・NAVTEX 航行警報発出（14日 21:37）
 - ・AIS・MICS 発出（14日 22:20）
- 内閣府
 - ・内閣府災害対策室設置（14日 21:30）
- 総務省
 - ・総務省非常災害対策本部設置（14日 21:33）
- 国土交通省
 - ・非常災害対策本部設置（14日 22:10）
- 厚生労働省
 - ・厚生労働省非常災害対策本部設置（14日 22:30）
- 経済産業省
 - ・防災連絡会議開催（15日 07:30）
- 農林水産省
 - ・農林水産省緊急自然対策本部開催（15日 09:30）

熊本県熊本地方を震源とする地震（第14報）

平成28年4月15日（金）15時00分

消防庁災害対策本部

※下線部は前回からの変更点

1 地震の概要（気象庁調べ）

- (1) 発生日時 平成28年4月14日 21時26分頃
- (2) 震央地名 熊本県熊本地方（北緯32.7度、東経130.8度）
- (3) 震源の深さ 11km（暫定値）
- (4) 規模 マグニチュード6.5（推定値）
- (5) 各地の震度（震度5弱以上）
 - 震度7 熊本県：益城町
 - 震度6弱 熊本県：熊本市東区、熊本市西区、熊本市南区、玉名市、宇城市、西原村
 - 震度5強 熊本県：熊本市中央区、熊本市北区、菊池市、宇土市、合志市、美里町、大津町、菊陽町、御船町、山都町、氷川町
 - 震度5弱 熊本県：八代市、上天草市、阿蘇市、天草市、長州町、和泉町、高森町、南阿蘇村、甲佐町、嘉島町（震度5弱以上未入電）、宮崎県：椎葉村

(6) 余震の概要（最大震度5弱以上の余震、気象庁調べ）※市町村はすべて熊本県

- 発生日時 平成28年4月14日 22時07分頃
 - ・震源地 熊本県熊本地方（北緯32.8度、東経130.8度）
 - ・震源の深さ 約10km
 - ・地震の規模 マグニチュード5.7（推定値）
 - ・各地の震度（震度5弱以上）
 - 震度6弱 益城町
 - 震度5強 西原村、熊本市東区
 - 震度5弱 玉名市、菊池市、大津町、菊陽町、美里町、合志市、熊本市中央区、熊本市西区、熊本市南区
- 発生日時 平成28年4月14日 22時38分頃
 - ・震源地 熊本県熊本地方（北緯32.7度、東経130.7度）
 - ・震源の深さ 約10km
 - ・地震の規模 マグニチュード5.0（推定値）
 - ・各地の震度（震度5弱以上）
 - 震度5弱 宇城市
- 発生日時 平成28年4月15日 00時03分頃
 - ・震源地 熊本県熊本地方（北緯32.7度、東経130.8度）
 - ・震源の深さ 約10km
 - ・地震の規模 マグニチュード6.4（推定値）
 - ・各地の震度（震度5弱以上）
 - 震度6強 宇城市
 - 震度6弱 氷川町、熊本市南区
 - 震度5強 八代市、宇土市、西原村、御船町、嘉島町、美里町、熊本市西区
 - 震度5弱 玉名市、甲佐町、山都町、熊本市東区

- 発生日時 平成28年4月15日 01時53分頃
- ・震源地 熊本県熊本地方（北緯32.7度、東経130.8度）
 - ・震源の深さ 約10km
 - ・地震の規模 マグニチュード4.8（推定値）
 - ・各地の震度（震度5弱以上）
震度5弱 山都町

- (7) 津 波
この地震による津波の心配はなし

※平成28年4月14日に発生した、熊本県熊本地方を震源とする地震については、「平成28年（2016年）熊本地震」と命名（4月15日）

2 被害の状況

【熊本県の把握状況】

死者9名、重傷53名、軽傷712名

【福岡県の把握状況】

軽傷3名

【宮崎県の把握状況】

軽傷2名

【各消防本部からの報告】

- (1) 宇城広域連合消防本部（宇城市、宇土市、美里町）

救助2件（救出済）、救急19件

- (2) 上益城消防組合消防本部（嘉島町、甲佐町、御船町、山都町）

重傷1名、軽傷9名、程度不明3名

火災2件（鎮火済）、救急21件

- (3) 熊本市消防局（熊本市、西原村、益城町）

死者9名（熊本市1、益城町8）

<死者の状況>

熊本市：60歳代女性

益城町：20歳代男性

50歳代女性

60歳代男性

80歳代男性

60歳代男性

50歳代女性

90歳代女性

80歳代女性

家屋倒壊 多数（益城町）、1件（熊本市）

閉じ込め 8件（救出済み）

火災2件（鎮火済）、救助30件、救急140件

- (4) 八代広域行政事務組合消防本部（氷川町、八代市）

救急14件

- (5) 阿蘇広域行政事務組合消防本部（阿蘇市、南小国町、小国町、産山村、高森町、南阿蘇村）
救助1件
- (6) 菊池広域連合消防本部（菊池市、大津町、合志市、菊陽町）
救助2件、救急19件
- (7) 原子力発電所・コンビナート等の情報
- ・川内原子力発電所（鹿児島県） 被害なし
 - ・玄海原子力発電所（佐賀県） 被害なし
 - ・八代地区コンビナート（熊本県） 被害なし
- 3 避難所の状況（熊本県）
熊本県内（19市町村）399箇所、15,176名（15日 11時00分現在）
- 熊本市避難所：80箇所の避難所開設（小中学校等）
益城町避難所：屋外避難者は解消済み
- 4 地方公共団体における災害対策本部等の設置状況
熊本県 14日 21時28分 災害対策本部設置
- 5 消防庁の対応
震度5弱以上を観測した熊本県及び宮崎県に対し、適切な対応及び被害報告について要請するとともに、震度5弱以上を観測した関係消防本部に直接被害状況の問い合わせをした。震度5強以上の地域の消防本部とはすべて連絡がとれている。対応状況は以下のとおりである。
- 14日
- 21時26分 消防庁災害対策本部設置（本部長：長官／第3次応急体制）
 - 21時31分 各県に対し、適切な対応及び被害報告について要請
- 15日
- 5時30分 消防庁職員4名を熊本県（2名）、熊本市（2名）に派遣
- 6 消防機関の活動
- (1) 緊急消防援助隊の活動状況
- 14日
- 22時05分 熊本県知事から緊急消防援助隊出動の要請
 - 22時10分 消防庁長官から高知県知事および福岡市長に対し航空小隊の出動求めの連絡
 - 22時10分 消防庁長官から福岡県、大分県、宮崎県、鹿児島県、佐賀県、長崎県、広島県、岡山県、兵庫県、高知県各知事に対し出動求めの連絡
 - 22時20分 高知県航空小隊 日の出まで出動不可
 - 22時35分 鹿児島県統合機動部隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊1、消火隊3、救助隊3、救急隊3、後方支援隊2、通信支援隊1）
 - 22時35分 岡山市消防局指揮支援隊 陸路で熊本県消防学校に向け出動
 - 22時40分 大分県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊2、消火隊9、救助隊3、救急隊7、後方支援隊7）

- 22時47分 長崎県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊1、消火隊7、救助隊3、救急隊6、後方支援隊6）
- 23時15分 広島市消防局指揮支援隊 陸路で有明広域消防本部に向け出動
- 23時20分 宮崎県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊2、消火隊6、救助隊3、救急隊6、後方支援隊3）
- 23時25分 北九州市消防局指揮支援隊 陸路で熊本県消防学校（進出拠点）に向け
出動
- 23時28分 福岡県大隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊4、消火隊15、救助隊6、救急隊15、後方支援隊24、通信
支援隊1）
- 23時40分 佐賀県統合機動部隊 熊本県消防学校（進出拠点）に向け出動
（指揮隊1、消火隊1、救助隊1、救急隊1、後方支援隊2）

15日

- 00時25分 福岡市消防局指揮支援部隊（福岡市ヘリ：ゆりかもめ）熊本県庁へ向け
福岡市ヘリで出動
- 00時45分 福岡市消防局指揮支援部隊（福岡市ヘリ：ゆりかもめ）熊本医療センタ
一屋上ヘリポート到着
- 01時13分 福岡市消防局指揮支援部隊 熊本県庁到着
- 01時15分 福岡市消防局指揮支援隊（福岡市ヘリ：ほおじろ）宇城広域連合消防本
部へ向け出動
- 01時43分 福岡市消防局指揮支援隊（福岡市ヘリ：ほおじろ）宇土広域防災センタ
一ヘリポート到着
- 01時45分 福岡県大隊 熊本県消防学校到着
- 01時57分 福岡市消防局指揮支援隊 宇城広域連合消防本部到着
- 02時00分 北九州市消防局指揮支援隊 熊本市消防局到着
- 02時30分 福岡市消防局指揮支援隊は、指揮支援部隊長の命により宇城から益城へ
転戦
- 02時35分 佐賀県大隊 熊本県消防学校到着
- 03時25分 福岡市消防局指揮支援隊 益城町役場に到着
- 04時08分 大分県大隊 熊本県消防学校到着
- 04時24分 長崎県大隊 熊本県消防学校到着
- 04時34分 広島市消防局指揮支援隊 有明広域（荒尾消防署）到着
- 04時57分 鹿児島県大隊 熊本県消防学校到着
- 05時13分 宮崎県大隊 熊本県消防学校到着
- 05時28分 岡山市消防局指揮支援隊 熊本県消防学校到着
- 05時40分 高知県ヘリ離陸

05時45分 福岡県大隊をはじめ、各県大隊が益城町内の住宅倒壊現場において救助活動中

※・岡山県、広島県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、宮崎県、鹿児島県、高知県ら
163隊594人が出動中

※・警察、自衛隊と連携し、それぞれの区域を分担してローラー作戦を展開

・緊急消防援助隊の陸上部隊は、主に益城町の「辻の城地区」及び「古閑地区」において活動

→【4/15（金）11時までの活動状況】

・新たに救助された者はなし

・救急搬送（10件（15名））

→13時から16時まで、同地区において再度ローラー作戦を実施

(2) 地元消防機関の活動状況（県内応援を含む）（15日4時00分現在）

消防隊 228隊（782名）

消防団員 1,600名以上

(3) 県内応援の活動状況

15日

0時45分 12消防本部から計27隊94名が熊本県消防学校（消防の応援隊集結場所）に出動

2時30分 現場活動中の部隊7隊（24名）、現場到着の部隊7隊（30名）
未到着の部隊13隊（40名）

4時15分 益城町にて現場活動中の部隊14隊（53名）、現場到着の部隊10隊（31名）、未到着の部隊2隊（8名）

※県内応援の隊編成（15日4時15分現在）

指揮隊2隊（7名）、消火部隊4隊（16名）、救助部隊6隊（27名）

救急部隊7隊（23名）、その他部隊7隊（19名） 計26隊92名

7 政府の対応

14日 22時10分 非常災害対策本部設置
23時21分 第1回非常災害対策本部会議

15日 8時08分 第2回非常災害対策本部会議
10時40分 非常災害現地対策本部設置

問い合わせ先
消防庁災害対策本部 広報班
TEL 03-5253-7513
FAX 03-5253-7553

別紙

緊急消防援助隊の活動状況(平成28年4月15日)

平成28年4月15日
14時30分現在

出動先都道府県	熊本県
---------	-----

出動部隊	隊数	人数	活動状況	活動場所
指揮支援隊	5隊	21人	被災地へ進出	
航空隊	3隊	18人	被災地へ進出	
陸上隊	155隊	555人	被災地へ進出	
総計	163隊	594人		

【県別】

部隊種別	出動機関	部隊数	人数
指揮支援隊	北九州市消防局	1隊	4人
指揮支援隊	岡山市消防局	1隊	4人
指揮支援隊	広島市消防局	1隊	5人
指揮支援隊	福岡市消防局	2隊	8人
航空隊	福岡市消防局	2隊	10人
航空隊	高知県	1隊	8人
陸上隊	大分県	28隊	105人
陸上隊	宮崎県	20隊	84人
陸上隊	鹿児島県	13隊	51人
陸上隊	佐賀県	6隊	25人
陸上隊	長崎県	23隊	80人
陸上隊	福岡県	65隊	210人
計		163隊	594人

熊本県内の消防機関の活動状況

平成28年4月15日（金）4時00分時点

市町村(組合) 消防本部名	119番入電状況			消防機関の活動状況	
	発災～14日中	15日～	計		
阿蘇広域行政事務 組合消防本部	不明	不明	6	消防職員	4隊 11人
天草広域連合 消防本部	1	0	1	消防職員	6隊 25人
有明広域行政事務 組合消防本部	0	1	1	消防職員	7隊 26人
宇城広域連合 消防本部	不明	不明	85	消防職員	13隊 39人
上球磨消防組合 消防本部	0	0	0	消防職員	2隊 6人
上益城消防組合 消防本部	不明	不明	73	消防職員	16隊 48人
菊池広域連合 消防本部	不明	不明	34	消防職員	11隊 33人
熊本市消防局	54	60	114	消防職員	143隊 516人
人吉下球磨消防組合 消防本部	1	0	1	消防職員	3隊 10人
水俣芦北広域行政事務 組合消防本部	0	0	0	消防職員	0隊 0人
八代広域行政事務 組合消防本部	不明	不明	43	消防職員	22隊 63人
山鹿市消防本部	0	0	0	消防職員	1隊 3人
県内消防本部 計	—	—	358	消防職員	228隊 782人
県内消防団	—			消防団員	1 600人以上

※数字は延べ数

平成28年熊本地震に係る災害派遣

活動概要	運用構想	自衛隊は、西部方面隊第4師団(福岡県春日市)及び第8師団(熊本市)を基幹とし、約1,700名態勢をもって、益城町における人命救助を第一義とした活動を実施するとともに、住民に対する生活支援を実施	
	航空機による活動	○ 陸上自衛隊航空機5機をもって、官邸への映像伝送を含む航空偵察を実施 ○ 内閣府情報先遣チーム4名及び松本内閣副大臣以下政府調査団10名を被災地に輸送	
地上部隊による活動	人命救助	益城町を中心とし、派遣人員を約1,500名態勢に増強して、活動を実施する予定	
	生活支援	約200名をもって、物資輸送、給食・給水支援、入浴支援及び医療支援を実施 (毛布約800枚、テント約40張、簡易トイレ約240個を益城町役場等に配布)	
LOの派遣	4個県庁及び16個市町村に対して、LOを派遣中		



A detailed map of Yamaguchi City and its surroundings. Key locations marked include Yamaguchi University (中央病院), Yamaguchi City Hall (益城町役場), Yamaguchi City Sports Center (総合体育館), Yamaguchi City Sports Park (総合運動公園), Yamaguchi City Welfare Center (保健福祉センター), and Yamaguchi Elementary School (桜木小学校). The map also shows the location of Yamaguchi City (益城町) and Yamaguchi City (山形市).

町役場、中央病院、桜木小学校に毛布、仮設トイレ等の物資輸送：第5地对艦ミサイル連隊(熊本市)、方面航空隊(佐賀県吉野ヶ里町)、健軍駐屯地業務隊(熊本市)(約40名)

総合体育館において給食及び給水支援：
第4特科連隊(福岡県久留米市)(約80名)

人命救助活動：第42普通科連隊(熊本市)、第43普通科連隊(宮崎県都城市)、第8特科連隊(熊本市)等(約1520名)

町役場において医療支援：
方面衛生隊(熊本市)、第8後方支援連隊衛生隊(熊本市)(約40名)

総合運動公園、健康福祉センター等において入浴支援：第3後方支援連隊(兵庫県伊丹市)、第4後方支援連隊(福岡市)、第8後方支援連隊(熊本市)(約60名)

活動人員
約1,700名



①人命救助活動 (捜索)



②人命救助活動 (避難支援)



③生活支援活動 (炊事)



④入浴支援

平成 28 年 4 月 15 日 (金) 15:00 現在
 総 務 省

平成 28 年熊本地震による被害状況等について (第 14 報)

I 被害状況

1. 通信関係

○携帯電話・PHS基地局の停波状況(14:00時点):熊本県内(74局→62局)
 なお、固定電話については特段の被害情報はない。

	事業者(サービス名)	被害状況等	最大被害数 ※1
固定(注)	NTT 東日本	・被害なし	・被害なし
	NTT 西日本	・被害なし	・被害なし
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし	・被害なし
	KDDI	・被害なし	・被害なし
	ソフトバンク	・被害なし	・被害なし
携帯電話等	NTT ドコモ	・3→1局(熊本県:3→1局)が停波。 ※益城町エリアの基地局が停波。 ※いずれも隣接局にてエリアカバーされサービス影響なし。	・4局(熊本県:4局)が停波。
	KDDI (au)	・3→2局(熊本県:3→2局)が停波。 ※主に上益城郡エリアの基地局が停波。 ※いずれも隣接局にてエリアカバーされサービス影響なし。	・6局(熊本県:6局)が停波。
	ソフトバンク	【携帯電話】 ・28→26局(熊本県:28→26局)が停波。 【PHS】 ・16→15局(熊本県:16→15局)が停波。 ※主に益城町エリアの基地局が停波。 ※いずれも隣接局にてエリアカバーされサービス影響なし。	【携帯電話】 ・40局(熊本県:40局)が停波。 (規制実施状況) 熊本県内一部地域からの発信規制を実施中。 音声 80% パケット 30% 【PHS】 ・41局(熊本県:41局)が停波。
	UQ コミュニケーションズ	・4→2局(熊本県:4→2局)	・5局(熊本県:5局)が停

	<p>が停波。 ※主に益城町エリアの基地局が停波。 ※一部地域においてエリア支障が発生している可能性あり。</p>	波。
ワイヤレスマイク	<p>・20→16局（熊本県：20→16局）が停波。 ※主に益城町エリアの基地局が停波。 ※一部地域においてエリア支障が発生している可能性あり。</p>	・25局（熊本県：25局）が停波。

○主な原因は停電及び伝送路断

(注) 事業者が把握可能な範囲の情報を記載

※1 総務省への報告値の中で最大のものを記載

○防災行政無線関係

- ・^{なし} 益城町の防災行政無線
 本庁舎停電により専用バッテリーで稼働
 →停電復旧済 (4/15 9:39)
- ・その他の熊本県内の市町村の防災行政無線
 →被害情報なし

2. 放送関係

<ケーブルテレビ>

- ・株式会社ジェイコム九州
 熊本局エリアの一部で停波（幹線障害の可能性が高い）

3. 郵政関係

<人的被害関係>

熊本県内で軽傷者 28 名。

<業務関係>

- ・熊本県内の 5 の郵便局について、一部損壊等の報告あり。
- ・10 の郵便局について、業務用システムに障害。
- ・交通規制等により、熊本県、宮崎県及び鹿児島県を引受、配達地域とする郵便物等の送達に遅延。

II 総務省の対応状況

- 4月14日(木) 21時33分 総務省非常災害対策本部設置
- 4月14日(木) 22時50分 九州総合通信局災害対策本部設置 (4/15午前6時まで) に計4回開催)
- 4月14日(木) 23時42分 総務省非常災害対策本部第1回会合開催

- 4月15日(金)08時45分 総務省非常災害対策本部第2回会合開催
- 九州総合通信局より現地対策本部へのリエゾン(無線通信部長)派遣を決定(4/15 12:40)

○移動電源車の状況

- ・九州総合通信局が移動電源車を熊本県益城町役場へ派遣済み。(4/15 3:00頃到着)

○総務省保有移動通信機器貸出し状況

- ・御船町からMCA無線機2台の貸出要請。→搬入済(4/15 8:45)
- ・甲佐町から簡易無線機10台の貸出要請。→搬入済(4/15 9:45)

- 4月15日、災害救助法の適用を受けた地域を告知先とする無線局免許人に対し、電波利用料債権の催促状及び督促状の送付を停止する措置を実施。

(4/14から適用)

熊本県：熊本市、八代市、人吉市、荒尾市、水俣市、玉名市、山鹿市、菊池市、宇土市、上天草市、宇城市、阿蘇市、天草市、合志市、下益城郡美里町、玉名郡玉東町、玉名郡南関町、玉名郡長洲町、玉名郡和水町、菊池郡大津町、菊池郡菊陽町、阿蘇郡南小国町、阿蘇郡小国町、阿蘇郡産山村、阿蘇郡高森町、阿蘇郡西原村、阿蘇郡南阿蘇村、上益城郡御船町、上益城郡嘉島町、上益城郡益城町、上益城郡甲佐町、上益城郡山都町、八代郡水川町、葦北郡芦北町、葦北郡津奈木町、球磨郡錦町、球磨郡多良木町、球磨郡湯前町、球磨郡水上村、球磨郡相良村、球磨郡五木村、球磨郡山江村、球磨郡球磨村、球磨郡あさぎり町、天草郡苓北町

Ⅲ 事業者等の対応状況

○貸出し機器の状況

- ・NTT西日本が、衛星携帯15台の貸出準備。
- ・NTTドコモが、避難所に向けてマルチチャージャを配送中。(衛星携帯電話の貸出準備済(現時点で要請なし))

詳細な内訳は以下の通り。

- ー益城町役場 マルチチャージャ：1台
- ー保険福祉センター マルチチャージャ：9台
- ー広安小学校 マルチチャージャ：3台
- ー嘉島町民会館 マルチチャージャ：4台
- ー熊本グランメッセ マルチチャージャ：1台
- ー広安西小学校 マルチチャージャ：2台
- ー益城総合体育館 マルチチャージャ：3台
- ー一新小学校 マルチチャージャ：4台
- ー国交省 FOMA：40台
- ー自衛隊 FOMA：10台 タブレット：5台

○移動電源車の状況

- ・NTT西が移動型衛星基地局(発電が可能)を熊本県益城町役場へ1台派遣済み。(4/15 3:30頃到着)
- ・KDDIが移動電源車3台派遣中、2台派遣済み。可搬型発電機9台を熊本県益城町役場へ派遣済み。(4/15 7:00頃到着)
- (KDDIは、熊本県益城町役場ではなく、自社設備に接続中。)
- ・ソフトバンクが可搬型発電機1台を熊本県益城町役場へ派遣済み。(4/15 3:00頃到着)

○災害用伝言サービスの状況

- ・NTT東西、NTTドコモ、KDDI、ソフトバンクが、災害用伝言ダイヤル（171）、災害用伝言板、災害用伝言板（web171）、災害用音声お届けサービスを展開済み。

○無線LANサービスの無料提供について

- ・KDDI及びソフトバンクは、通常、有料で提供している公衆無線LANサービスを九州全域で無料開放。ワイヤ・アンド・ワイヤレスは九州全域での無料開放に向け、順次開放中。NTTドコモも熊本県の一部を中心に順次開放中。

※)「無線LANビジネス推進連絡会」が主導している大規模災害時に無料で無線LANを提供する「災害用統一SSID「00000JAPAN」(ファイブゼロ・ジャパン)」の取組

○情報通信研究機構(NICT)における活動

(1) ディザアナ DISAANA - 対災害 SNS 情報分析システム (※)

- ・平常どおり情報提供中。熊本県益城町等の被害情報を提供中。
- ・NICTから九州総合通信局関係機関へ災害応急活動に活用可能であることを連絡済。
- ・※入力された質問等に対して、質問中の語句やその同義と見なせる表現でTwitter情報を検索し、機械的に回答候補を抽出する人工知能システム。無料で誰でも使用可能。

<http://disaana.jp/rttime/search4pc.jsp>

(2) 多言語音声翻訳アプリ“VoiceTra”(ボイストラ) (※)

- ・平常どおりサービス提供中
- ・被災地に外国人観光客等がいる場合、翻訳機能が利用可能
- ・※話しかけると外国語に翻訳してくれるスマホの音声翻訳アプリ。見やすい画面で操作が簡単であり、翻訳結果が正しいかどうか確認可能。ダウンロードや利用は無料。

(3) 航空機搭載合成開口レーダ (Pi-SAR 2) による観測

- ・今回は被災範囲が狭いことから、レーダ撮像の必要性を含め対応可能性を検討中。名古屋空港において、機材とジェット機はスタンバイ中。

○日本郵政グループ

- ・4月15日(金)から5月16日(月)まで、災害救助法が適用された地域を対象に、通帳・証書等や印章をなくした被災者の貯金等の非常取扱い、また、保険料の払込猶予期間の延伸、保険金の非常即時払等の非常取扱いを実施。

○NHK

- ・災害救助法による救助が行われた区域内において、半壊、半焼等の程度の被害を受けた建物に受信機を設置して締結されている放送受信契約につき、2ヶ月間の受信料免除

○衛星放送

・株WOWOW

- ・災害救助法が適用された地域に居住の利用者に対して、便宜を図るべく、専用フリーダイヤルを設置(申し出があった場合に、(4月下旬に引き落とし予定の)4月分の視聴料を免除)

・株スカパーJSAT

- ・災害救助法が適用された地域に居住の利用者に対して、便宜を図るべく、専用フリーダイヤルを設置

4月15日13時30分時点

平成28年(2016年)熊本地震について

1 地震の概要(気象庁情報)

(1) 発生日時 平成28年4月14日 21:26

(2) 震源地(震源の深さ)及び地震の規模

・場所: 熊本県熊本地方(北緯32.7度、東経130.8度) 深さ11km

・規模: マグニチュード6.5

(3) 各地の震度(震度5強以上)

震度7 熊本県 益城町(ましきまち)

震度6弱 熊本県 玉名市(たまなし) 西原村(にしはらむら) 宇城市(うきし)

熊本県 熊本市(くまもと)

震度5強 熊本県 玉名市(たまなし) 菊池市(きくちし) 宇土市(うとし) 大津町(おおつまち)

菊陽町(きくようまち) 御船町(みふねまち) 美里町(みさとまち)

山都町(やまとまち) 氷川町(ひかわちよう) 合志市(こうし)

2 人的被害の状況 死者9名、負傷者多数(警察庁11:25)

3 国土交通省関連情報

○道路関係

■高速道路

【九州自動車道】

・植木(うえき)IC~えびのIC 通行止め(一部緊急車両通行可)

【南九州西回り自動車道】

・八代(やつしろ)JCT~津奈木(つなぎ)IC 通行止め(緊急車両通行可)

【九州中央自動車道】

・嘉島(かしま)JCT~小池高山(おいけたかやま)IC 通行止め

■直轄国道 被災による通行止めなし

■補助国道 通行止め4区間

■都道府県道、政令市道 通行止め 30区間

○鉄道関係

(施設被害)

・九州新幹線 確認中

・山陽新幹線 被害なし

・在来線 確認中

(運行状況)

・新幹線 1事業者 1路線 運転休止

熊本駅~熊本車両基地間(本線上) 回送列車1本 全軸脱線

九州新幹線 駅間停車 3列車(乗客救助済み)

・在来線 4事業者 7路線 運転休止

4月15日13時30分時点

○空港関係 通常運用中

○河川

直轄4河川(白川、緑川、菊池川、球磨川)2次点検中 33箇所被災

○海岸、ダム 点検中

○土砂災害 土石流 1件(熊本県)

がけ崩れ 4件(熊本県、大分県)

○港湾

・熊本港 岸壁背後の道路に一部亀裂、さらに詳細点検中

・その他 点検中

○海上保安庁の対応

・巡視船艇・航空機に発動指示

・日本航行警報発出

・AIS・MICS発出

○バス

・高速バス 35路線で運休

・路線バス 1路線で運休

4 国土交通省の対応状況

○リエゾン 延べ36名

熊本県現地対策本部(グランメッセ) 6名

熊本県庁 6名

熊本市 4名

益城町(ましきまち) 8名

御船町(みふねまち) 2名

嘉島町(かしままち) 2名

西原村(にしはらむら) 4名

大分県庁 4名

○TEC-FORCE等

・地整(九州・近畿・中国・四国)、国総研、土木研究所、地理院 65名

・土砂災害専門家 2名

・照明車、衛星通信車等 29台

○ヘリ調査

海上保安庁ヘリ、九州はるかぜ号、四国愛らんど号 上空調査

熊本県熊本地方を震源とする地震による交通情報(10:00現在)

